



人々のぬくもりと心がかよい合う身近なしやすい



酒々井町長 久泰 小坂

明けまして

おめでとうございます

町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

町長に就任以来早2年が過ぎました。この間私は、公約に掲げたスピードアップを實踐し、事務事業の改善と新しい事業に取り組んでまいりました。

おかげさまで平成19年度の主要な事業が概ね計画どおり推進できるものと考えております。町民の皆様には、格別のご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、今日の地方自治体は、地方分権改革推進法の制定などにより自主性と自立性を高

め、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現が強く求められております。

このような中、新たな発想と地域特性や資源を活かした施策の展開など創意工夫を凝らしながら一つ一つ施策を着実に実行してまいります。

また、平成20年度からは地方自治体財政健全化法（自治体自動破綻法）の適用が始まることから、行政運営を管理から経営という考え方に転換し、町民の視点に立った新しい自治の創造に取り組んでまいりたいと心を新たにしております。

昨年をふりかえって

①「歩き・み・ふれる歴史の道in酒々井」は、役員、スタッフを含め約700名の方々に町内外から参加していただきました。これも偏に、町民の皆様をはじめ、各地区の関

係者及び各種関係団体の皆様のご協力の賜物であり心から感謝申し上げます。

②「ちびっこ天国」は、指定管理者制度の導入により、昨年の7月21日から9月2日まで開園し、入場者数は平成18年度を上回る77,110人でありました。現在、この施設の通年型利用について、平成20年度の実施に向けて指定管理者と協議中であります。

③子育て関係では、子育て出張相談に対応するための体制づくりとして「しすい あいあいルーム」の設置、岩橋保育園には「乳幼児室」の増設、また、酒々井小学校及び大室台小学校には、「放課後子ども教室」を設置いたしました。

④地域活動に必要な知識・技術を学び、そして社会に貢献する協働の担い手を育成するため、中央公民館のカレッジコースを再編しました。

⑤中川流域防災事業では、浸水被害の多発する区間の嵩上げ工事を実施しました。
⑥「しすいの水」を19、2

00本製造し、災害用飲用水としての備蓄のほか、ハーブガーデンや酒々井パーキングエリア売店などにおいて一部販売するとともに、おいしい水のPRを行いました。

本年に向けて

酒々井小学校が創立100周年を迎えます。そこで、将来を担う子どもたちの教育環境の整備と安全確保を図るため、屋内運動場の改築に向け、文化財調査と設計業務に着手いたします。なお、平成21年度には、建設工事を実施してまいります。

また、平成20年度からは、特定健診（メタボリックシンドローム）が義務化されますので、生活習慣病対策を重点に置きながら、大人から子どもまでの「くらしといのち」を結び「食育」を中心にした健康な食生活とセルフケアをサポートするため、健康・医療・福祉を一体的に取り組み体制づくりを行ってまいります。

さらに、町民の健康増進の観点から酒々井観光ナビを活用したウォーキング大会を開催いたします。

この1月からは、大室台小学校内において、公設民営による放課後児童クラブ（学童保育）を開設いたします。

なお、酒々井小学校におきましては、平成20年度に開設する予定で現在進めております。

また、町立図書館の開館時間の延長については、試行期間として1月5日から平成21年3月31日まで、毎週金曜日の開館時間を午後6時30分まで延長いたします。

本年も昨年と同様に厳しい財政状況が続きますが、小さな町だからできる「人々のぬくもりと心がかよい合う身近なしやすい」を町民の皆様と力を合わせ築いてまいりたいと考えております。

結びに、本年が皆様方にとりまして、すばらしい一年でありますよう心からお祈り申し上げます。